

古賀総合病院 広報誌

フィオーレ

KOGA
Vol.42

2026年1月号



TOPICS

- あいさつ 社会医療法人同心会 古賀総合病院 院長 石川 哲憲
- 登録医の紹介 河野整形外科 副院長 河野 雅充 先生
- 院内ニュース 診療科紹介 内分泌代謝内科
地域医療支援協力病院懇談会
活動紹介 糖尿病教育運営委員会
関連施設紹介 介護老人保健施設 春草苑





新年明けましておめでとうございます。

昨年は、当院に対しまして多大なるご厚情とご支援を賜り、誠にありがとうございました。

職員一同、心より御礼申し上げます。今年の干支である丙午は「陽の火が勢いよく燃え立ち転換期を切り開いていく力を象徴する」と言われています。物価高に伴う材料費の高騰、少子高齢化に伴う医療需要構造の変化、医療従事者不足など地域医療を取り巻く環境は厳しさを増し「病院大淘汰時代」とも言われていますが、この大変動の午年を職員一同さらなる改善と挑戦を進めて、駆け抜けてまいりたいと考えております。

昨年は秋から年末にかけて激動の年を予感させる出来事が続きました。北海道から東北地方を中心に急増した熊被害は、気候変動・生態環境の変化・人間活動の影響など複雑な要因が絡んでおり、今後全国に同様の動物による被害が拡大する可能性が懸念されます。大分市の大規模火災や香港高層住宅火災では密集市街地と建物の老朽化による火災リスクを突きつけられました。2025年10月21日の高市早苗新総理就任は、日本史上初の女性首相誕生であり唯一画期的なニュースであったかもしれません。国民が最も期待する物価高への迅速な対応や強いリーダーシップ、自分の言葉で表現する姿が高い支持率の要因と考えられますが、日本を取り巻く外部環境は複雑であり、わが国は政治形態の異なる国家に隣接していますので、今年も予断を許さない状況が続くと予想されます。

さて、当院の近況についてですが、一昨年の11月から導入した内視鏡手術支援ロボット(ダビンチ) 手術は、当院における適応範囲を泌尿器科疾患や胃癌、結腸癌に拡大し、2025年の1年間で合計79例となっております。また、昨年末に新規更新した放射線治療システム(3Dファントム)も順調に症例数を伸ばしています。病院の重点課題としましては、内部および外部顧客満足度の向上、働き方改革に繋がることを期待して、各部署の業務改善・効率化に取り組んでいます。例えば病院DX・CX推進の一端としてタブレット端末を用いた入院・検査説明動画の活用を開始し、RPA/SQL/マクロ等を活用した業務自動化の取り組みも始めました。また、部署や職種の垣根を超えたタスクシェア、ワークシフトの推進に関しましても積極的に取り組んで頂いておりますが、まだまだ課題が山積しています。

厚生労働省が昨年11月に公表した医療経済実態調査によると、一般病院(20床以上の病床を持つ医療機関で、大学病院や地域の中核病院などを含む)の72.7%が赤字でした。多くの病院で経常損益がマイナスに陥る中、2040年に向けて新たな地域医療構想が始まろうとしており、これまでの病床機能の再編・調整を中心だった地域医療構想から、外来医療、在宅医療、介護まで含めた連携体制の構築へと大きく舵を切り始めました。これからは、どのような医療機関機能を選択するかが喫緊の課題であり、自院の機能とミスマッチの病棟を有していたとしても病床稼働率は上がらず、逆に地域で不足する機能を積極的に担うとすれば、先発優位性が働いて持続的な競争優位性を構築できる可能性があります。自院のやりたい医療とやるべき医療のバランスをよく考え、地域医療提供体制を持続可能な形で発展させることが私どもの使命であると考えています。

本年もご指導ご支援を賜りますよう何卒宜しくお願ひ致します。

登録医のご紹介

河野整形外科

〒880-0121

宮崎県宮崎市大字島之内 7309

TEL : 0985-39-3313

診療科目

整形外科・リウマチ科・外科・リハビリテーション科

健診・企業検診・インフルエンザの予防接種



副院長 河野 雅充 先生

まだまだ寒い日々が続いますが、皆様体調など崩されておりませんでしょうか？

住吉の河野整形外科の河野でございます。いつも古賀総合病院の方々には急な無理難題を快くお引き受け下さり、大変ありがとうございます。また恐縮に思っております。

当院は父が昭和55年に当地にて開業し(当時は何もない田園地帯でした)、以後45年あまり地域医療に携わってきております。

私自身は岩手医科大学出身で、学生時代は柔道部と熱気球部を兼部し、合間に少年柔道教室の指導をしたり、せっかく東北に行ったのだからとスノーボードに打ち込んだりと楽しく過ごしておりました。

卒業後宮崎に戻り大学整形外科医局に入局、以後県内各地にて研修させていただきました。

実家に戻ってからは次第に地域医療や訪問診療の方に興味を持ち、また同時期に宮崎市北部に訪問診療医が少ないという話を聞いたため、院内に訪問診療部を立ち上げ現在市内北部～西都～新富を中心に駆け回っております。

訪問診療を行っていると高齢者は想像以上に足趾の爪のトラブルに悩んでいる事に気付き、最近は爪切りやネイルケア(ネイリストの方に色々教えていただきながら)、巻き爪処置等も行っており割とご好評を頂いております。

訪問で廻っている地域的に、病院受診が必要な患者様は貴院をご紹介させていただく事が多々あると思われます。今後ますます古賀総合病院のお世話になるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



診療科紹介 内分泌代謝内科

内分泌代謝内科 部長 松尾 崇

2026年、明けましておめでとうございます。患者様や先生方には日々大変お世話になり深謝申し上げます。当科では日高博之先生のアドバイスをいただき、常に最新で均一、かつ患者様のライフスタイルを熟慮したオーダーメイド医療提供を心がけます。担当する疾患は主に甲状腺・副甲状腺疾患、糖尿病疾患です。他に脂質異常症、肥満症、副腎疾患、下垂体疾患、電解質異常も拝診します。小児期より内分泌代謝疾患有している患者様の、小児科から当科引き継ぎ(トランジション)もございます。これらの疾患は初期症状がなく、症状出現時には進行していることもあります。もし健診やかかりつけ先生から受診を勧められましたら、早めの受診を宜しくお願いします。



甲状腺細胞診は長嶺和弘先生(長嶺内科クリニック)のご助言のもとを行い、甲状腺手術が望ましい際は当院甲状腺外科田中智章医師に依頼します。バセドウ病治療では内服・手術療法以外に、放射線を用いたアイソトープ内用療法も施行可能です。

糖尿病診療では、入院の上で糖尿病について学んでいただくことがあります。また手術前後や出産前後の血糖マネジメントも時々当科で担当いたします。

当院には糖尿病療養指導士の資格を有する管理栄養士、薬剤師、看護師、理学療法士が多数勤務し、糖尿病患者様に多面的サポートや相談・助言を実施します。毎年11月の世界糖尿病デーに合わせて糖尿病療養指導士主導で啓蒙活動を行い、年明けの1月には運動療法イベントも開催します。

これからも地域医療貢献ならびに内分泌代謝領域スタッフ育成に邁進いたしますので、皆様のかわらぬご支援・ご指導のほど何卒宜しくお願ひいたします。

地域医療支援協力病院懇談会

地域医療連携室

10月15日(水)ホテルニューウェルシティ宮崎にて、社会医療法人同心会 古賀総合病院「地域医療支援協力病院懇談会」を開催いたしました。運営委員をはじめ協力病院 52施設100名のご参加を頂きありがとうございました。

古賀倫太郎理事長の挨拶、石川哲憲院長の挨拶に続き、地域医療連携室より「地域医療支援病院としてのこの1年間の活動報告」、メディカルフィットネスフィオーレより「指定運動療法施設と運動療法処方箋について」を報告させていただきました。診療部からは、放射線科木原康副院長より放射線治療装置更新の紹介、消化器外科医長上原拓明医師・泌尿器科部長上別府豊治医師より手術支援ロボットDa Vinci導入後の報告をさせていただきました。

地域医療支援病院運営委員長の宮永省三先生(宮永内科クリニック理事長)に乾杯の音頭を取っていただき、協力病院の先生方、スタッフの皆様と同心会職員間で積極的交流ができ、連携を深めた懇談会を終えることができました。

お忙しい中、ご参加をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。
今後とも地域のニーズにお応えできる地域医療支援病院として、職員一同、より一層努力して参りたいと思います。更なるご支援を宜しくお願ひいたします。



活動紹介 糖尿病教育運営委員会

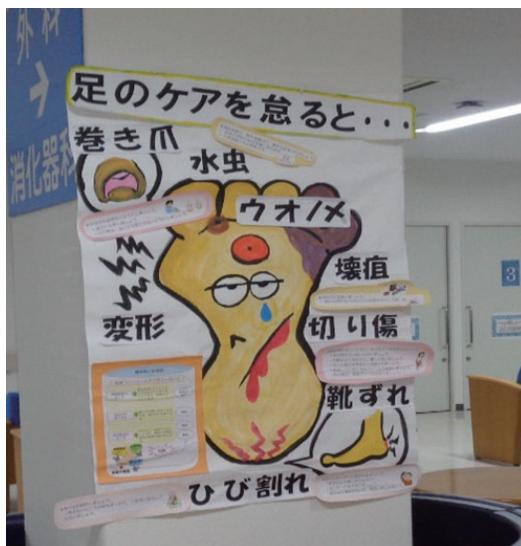
地域医療連携室・医療福祉相談室 師長 権田明子

11月14日の『世界糖尿病デー』にあわせて、11月10日～14日に開催しました「DMウィーク in KOGA」を中心に活動報告をいたします。

本イベントは9回目の開催となり、今年は「糖尿病の日常生活について」をテーマにいたしました。世界糖尿病デーのシンボルマークである「ブルーサークル」にちなんで、青色を基調として病院正面玄関前を装飾しました。診療部・栄養管理部・薬剤部・リハビリテーション技術部・臨床検査部・看護部それぞれがポスターを作成し、外来ブースに掲示しました。また、自己血糖測定や体脂肪を含めたインボディー測定の体験コーナーには、多数の方が相談に来られました。日頃から行っているウォーキングについての質問や、とくにインボディー測定は、付きそいの方を含めて数多く御利用頂きました。今後も創意工夫しながら活動を継続したいと思います。

当委員会は、日本糖尿病療養指導士(CDEJ)・宮崎地域糖尿病療養指導士(CDEL)を中心となり活動しています。「患者会イベント」ではコロナで中止を余儀なくされた年もありましたが、活動方法を模索しながら年1回開催しています。ここ数年は、フィオーレKOGAメディカルフィットネスの体験などを取り入れた「院外レクレーション」を開催し、ご好評頂いています。コロナを機に、糖尿病のある人は特に気をつけたい「感染症」への関心が高まったのではないかと思います。私たちの患者様への関わりが、健康な方と変わらない生活が送れるような一助となれるよう、活動を継続したいと思います。

★「ブルーサークル」は、国連やどこまでも続く空を表しており、団結を表す「輪」をサークルで表しています。当院では正面玄関前の大きな木に、ブルーサークルをライトアップしております。機会がございましたら是非ご覧下さい。



関連施設紹介 介護老人保健施設 春草苑

介護老人保健施設 春草苑は、医療と介護、リハビリテーションを一体的に提供し、在宅復帰や在宅生活の継続を支援する施設です。利用者お一人おひとりの心身の状態や生活背景に寄り添い、安心して過ごしていただける環境づくりを大切にしています。

施設の概要

●事業所名

介護老人保健施設 春草苑

●提供サービス

- ・入所サービス(定員:80名)
- ・通所リハビリ(デイケア)(定員:20名)
- ・短期入所療養介護(ショートステイ)

ご利用条件

●入所サービス

要介護1～5の認定をお持ちの方

●デイケア・ショートステイ

要支援1・2、要介護1～5の認定をお持ちの方

入所サービスの特徴

● 医療・看護・介護サービス

医師による医学的管理のもと、看護師・介護職員が連携し、利用者の心身状態に応じたきめ細やかなケアを提供します。

● リハビリテーション

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が連携し、個別リハビリテーションを実施。身体機能の維持・向上だけでなく、住環境の調整や生活動作の支援も行います。

● 栄養管理

管理栄養士・調理師が連携し、利用者一人ひとりの状態に合わせたお食事(常食・嚥下調整食・治療食)を提供しています。

● 行事・レクリエーション活動

日々のレクリエーションに加え、納涼祭、運動会、クリスマス会など、季節に応じた行事を実施し、ご家族とともに楽しんでいただけます。

デイケア(通所リハビリテーション)の特徴

春草苑のデイケアでは、可能な限りご自宅での生活を続けていただくことを目標に、専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)による個別リハビリテーションをはじめ、栄養管理や心身状態に応じた食事・排泄・入浴等の支援を行っています。

ご相談・お問い合わせ

施設入所やデイケアのご利用をお考えの患者様・ご家族様がおられましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

社会医療法人同心会

介護老人保健施設 春草苑

TEL:0985-39-8899

Mail:shunsou@kgh.or.jp



理念

「患者さんやご家族に納得していただける医療・介護・福祉サービスを継続して提供します」

基本方針

1. 質の高い組織マネジメントの遂行
2. 設備・環境の改善
3. 職員の資質向上（人材育成）
4. チーム医療の推進
5. 相手の立場に立った目配り・気配り
6. 健全な経営管理

地域医療連携室からのご案内

<今後の研修予定>

◎ 研修のご案内は随時お知らせしてまいります。

* お問い合わせ直通:0985-39-8952 FAX:0985-39-0372 Email:kgh-renkei@kgh.or.jp

* 受付時間:平日 8時30分～17時00分

<お知らせ>

◎ 泌尿器科、皮膚科は予約制です。患者さんから病院あてにお気軽にご連絡ください。(※)

古賀総合病院代表:0985-39-8888 (平日 14:00～17:00)

◎ 消化器内科、内分泌代謝内科、呼吸器内科は予約制です。

患者さんから内科外来あてにお気軽にご連絡ください。(※)

内科外来直通:0985-39-0412 (平日 14:00～17:00)

※ 急患に関してはこの限りではありません。

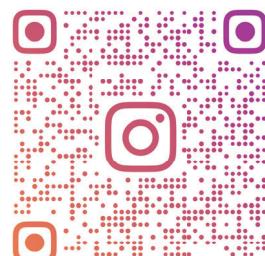
お知らせ

平素より古賀総合病院をご利用いただきありがとうございます。

このたび、当院の公式Instagramアカウントを開設いたしました。

当アカウントでは、病院からのお知らせや院内での取り組みなどを発信してまいります。

より多くの皆さんにとって信頼される医療機関を目指してまいりますので、
今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



KOGA_KOUHO

関連施設

【介護老人保健施設 春草苑】

〒880-0041 宮崎市池内町数太木 1749-1
TEL 0985-39-8899 FAX 0985-39-8978

【フィオーレ KOGA】

〒880-0812 宮崎市高千穂通 2-7-14
・古賀駅前クリニック (1F)
TEL 0985-22-2111 FAX 0985-23-9598
・古賀駅前クリニック健診センター (2F)
TEL 0985-22-2112 FAX 0985-32-0317
・メディカルフィットネスフィオーレ (3F)
TEL 0985-22-2113 FAX 0985-22-2791

【古賀在宅ケアセンター】

〒880-0041 宮崎市池内町数太木 1763-3
・古賀訪問看護ステーション あおぞら
TEL 0985-39-8127 FAX 0985-39-9160
・居宅介護支援事業所 古賀ケアプランセンター
TEL 0985-39-9150 FAX 0985-39-9160

【フィオーレ KOGA 看護専門学校】

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東 2 丁目 2-10
TEL 0985-38-8010 FAX 0985-38-8020

発行元：古賀総合病院 廉務課 2026年1月発行

〒880-0041 宮崎県宮崎市池内町数太木 1749-1
TEL 0985-39-8888 FAX 0985-39-0067
E-mail info@kgh.or.jp